

メッセージ題「強い者」 <先週の講壇より>

「信仰によって、この人たちは国々を征服し、正義を行い、約束されたものを手に入れ、獅子の口をふさぎ、燃え盛る火を消し、剣の刃を逃れ、弱かったのに強い者とされ、戦いの勇者となり、敵軍を敗走させました。」ヘブル11:33～34【新共同訳】

旅行カバンに「Samsonite」という有名なメーカーがあります。軽くて頑丈、実際に日本の一時帰国などで使用しておられる方もいるかも知れません。これはアメリカの会社なのですが、先代の社長がクリスチャンで、「自分が子供の頃にあこがれた聖書の中のヒーロー『サムソン』のように力強い旅行カバンを」という意味で会社名を付けたのだそうです。このエピソードは、Samsoniteの会社のホームページに記されています。

そんな怪力サムソンは、士師記の12番目の士師として登場し、敵をなぎ倒していきます。ところが実際には信仰の士師とはいがたく、素行が悪く、そして女性に弱い。最後は自ら墓穴を掘って敵に捕らえられて笑いものにされてしまうのです。でもそんなサムソンのことを、「弱かったのに強い者」と聖書は語り伝えています。サムソンは自らの心の弱さを悔い改め、最後の最後に主を仰ぎ見て勝利を得ました。最後に勝利する者、本当に強い者とは、主を仰ぎ見て生きる者です。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》。

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。私はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより來たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。私は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けていた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年10月23日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】



「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。
将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29:11

☆集会案内☆

日曜礼拝	: 09:30-10:40
ブレイク	: 10:45-11:00
バイスタ	: 11:00-12:00
みふみ会	: (水) 10:00-
定例祈祷会	: (水) 18:30-

